

授業科目区分	授業科目名	単位	時間	科目関連 実務経歴
専門	測定と評価（講義/実技）	2	30	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
学科・学年	担当教員名	この科目と関連の深い科目		
AT学科2年	松家 弘卓	アスレティックリハビリテーション コンディショニング		
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示				
<p>アスレティックトレーナーに必要な評価の理論・実技の習得。各評価結果と問題点との結びつき、動作について理解する。</p> <p>※日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーとして、Fリーグ・クラブチーム、サッカークラブチーム育成、高校野球部等での活動経験を踏まえ、「測定と評価」について理論と実技の習得に向けた授業を展開する。</p>				
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など				
<p>①姿勢・身体アライメント観察における基本事項の理解（基本肢位・用語など） ②姿勢・アライメント観察の目的・方法の理解と実践 ③関節弛緩性検査の目的・方法の理解と実技 ④身体組成と検査測定の目的と意義の理解 ⑤身体組成検査測定の方法と実技（キャリパーを用いた計測）⑥形態測定の目的と意義の理解 ⑦形態測定の実技 ⑧形態測定による結果からの問題点抽出 ⑨関節可動域測定の目的と意義の理解 ⑩関節可動域検査の実技 ⑪関節可動域測定による結果の問題点抽出 ⑫徒手筋力検査の目的と意義の理解 ⑬徒手筋力検査の実技 ⑭徒手筋力検査による結果からの問題点抽出 ⑮各検査から得られる情報の統合と解釈 ⑯評価における動作観察、分析の目的、意義 ⑰基本動作のバイオメカニクス、影響を与える機能的、体力的要因</p>				
教科書・参考書				
日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト「検査・測定と評価」				
受講時留意点、その他				
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ●病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ●授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ●授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ●授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ●当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 <p>※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。 授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。（公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします）。</p>				
成績評価方法				
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など		
定期試験	100	筆記試験・実技試験		
その他				
(合計)	100			

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		歩行①		/	
2		歩行② 走行		/	
3		ストップ・方向転換①		/	
4		ストップ・方向転換②		/	
5		跳動作①		/	
6		跳動作②		/	
7		投動作①		/	
8		投動作②		/	
9		あたり動作①		/	
10		あたり動作②		/	

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		総合評価①		/	
12		総合評価②		/	
13		検査と測定①		/	
14		検査と測定②		/	
15		まとめ		/	
16				/	
17				/	
18				/	
19				/	
20				/	